

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス 自己評価結果(公表)

事業者 一般社団法人 楽育楽家  
事業所名 アイラック

配布 2024年3月  
公表 2024年3月30日

配布数9 回収数7  
回答率 77.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点や課題 今後の改善内容・改善目標など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0	人員配置基準を満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	0	0	建物の構造上、段差ができています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	0	毎月の運営会議が開催され、法人の運営状況を確認する場が設けられている。そこには常勤、非常勤を問わず、参加している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	3	0	第三者評価は未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	0	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2	0	0	送迎をしていないので頻繁な連絡調整はしていないが、必要に応じて児童の状態等についての情報共有はしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	-	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	0	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	6	1	0	0	相談支援事業所を通じて、移行先に支援内容を伝えてもらっている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	0	公園やスポーツ施設等、地域の社会資源することで、活動の場を得ていることはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	1	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	0	0	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	4	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	0	就労体験グループの発表の場であるアイラックマーケットは、外部に対してオープンに開催していた。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	0	医師の指示書はもらっていない、が、保護者から対応をどのようにすれば良いか、書面で記入してもらっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	0	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

#### 事業所より

今回のアンケート結果を分析するだけでなく、昨年度のアンケート結果を通して事業所として改善に取り組んできたものについて実際にスタッフ間で改善されたという印象があるかどうかの検討もいたしました。

昨年度の結果から、④⑪⑯⑳㉑の改善を目標の一つにしておりましたが、大きく改善した結果となり、取り組みの方向性が間違っていないことが分かり、ほっと致しました。

情報共有の仕方、会議の仕組みや内容の報告など、今後も丁寧に行っていきたいと考えております。

全スタッフが情報共有をすることの難しさは、常日頃より感じ課題としていたことです。

非常勤スタッフも多いため、全員で顔を合わせて会議ができるのは、月2回程度のため、その中で必要性の高いものから共有・意見交換をし、平行して、毎日の朝の打ち合わせと事務日誌において情報共有を図ることは、設立時より進めてきた方法ですが、その中で、より丁寧に説明すること、その為の時間を確保することの重要性を改めて感じました。

今後の課題としては、地域に開かれた事業所運営と、災害対策であると考えております。

この自己評価結果は、管理者・児発管ができていたつもりになっていた部分をあぶり出すためのものであるという認識に立ち、今後も改善に向けた策を実施してまいりたいと考えます。